

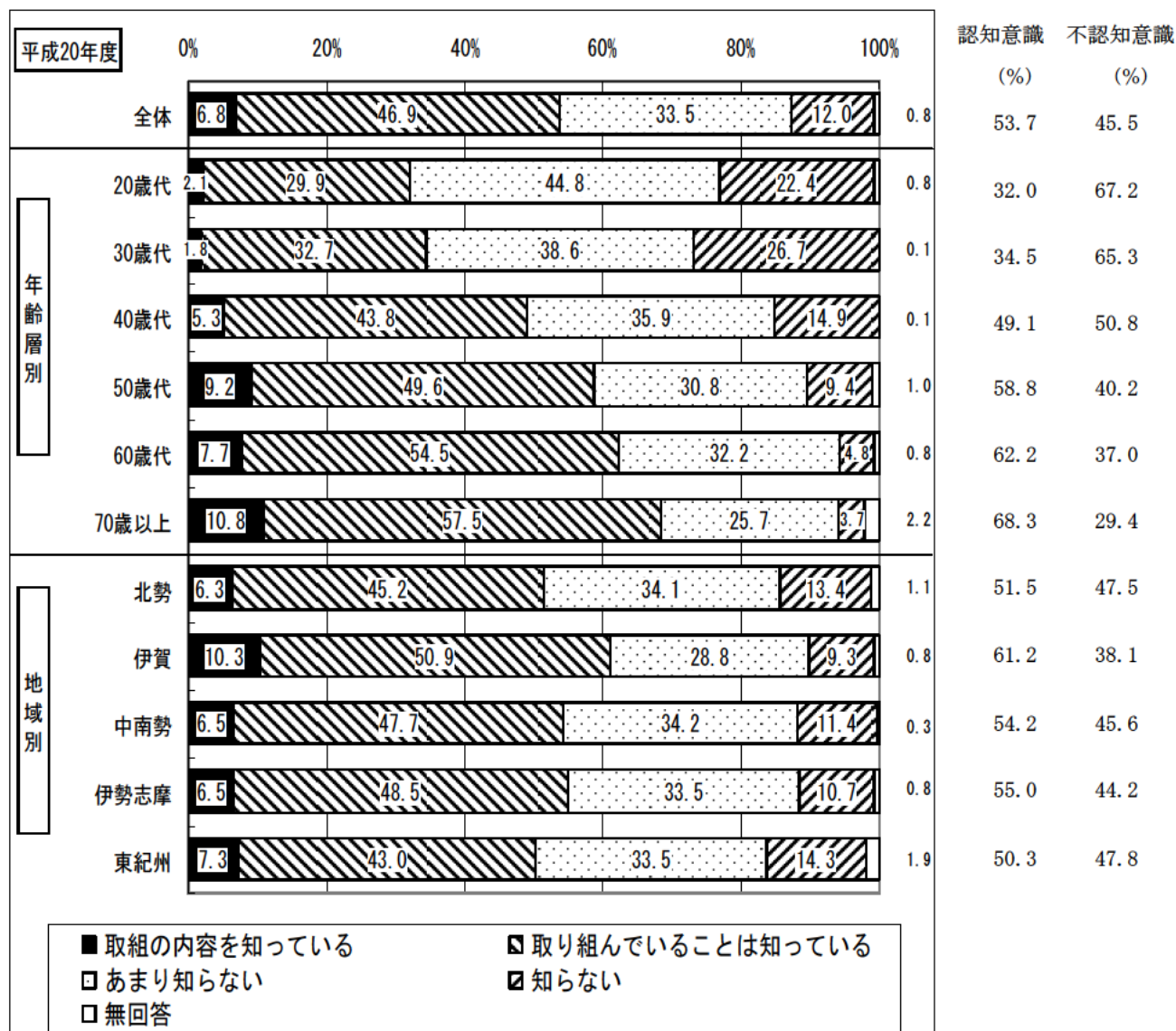
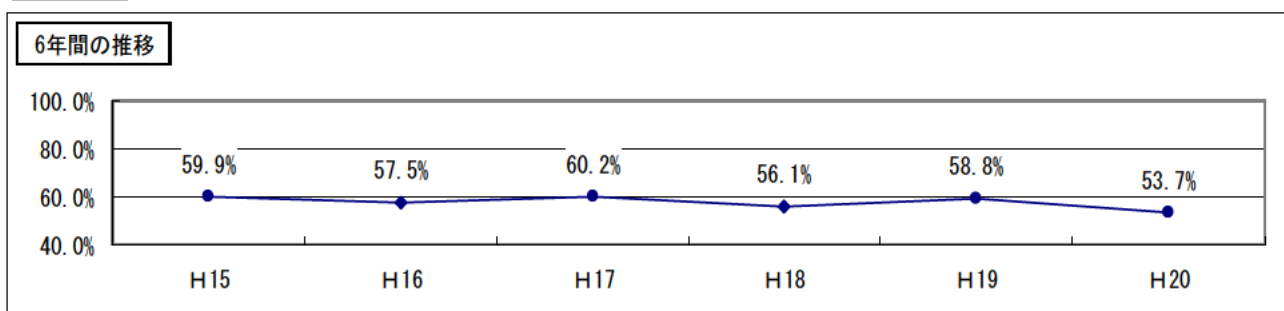
6. 人権尊重、食の安全における認知意識（年齢層別、地域別）

問1-2 あなたは、以下の目指すべき社会の状態について、現在の行政の具体的な取組をどの程度ご存知ですか。

1) 人権尊重

| | |
|-------------|---|
| 平成15年度までの表現 | 人権侵害や差別をなくすための取組 |
| 平成16年度以降の表現 | 性別、出身地、障害の有無などによる差別がなく、一人ひとりの人権が尊重され、個性や能力が十分発揮できること。 |

認知意識



平成 20 年度

「取組の内容を知っている」(6.8%)と「取り組んでいることは知っている」(46.9%)を合わせた認知意識は、53.7%となっている。

6 年間の推移

認知意識を調査しはじめた平成 15 年度からの推移をみると、増減を繰り返しながら減少しているのが分かる。

年齢別

年齢別でみると、年齢が高いほど認知意識は多く、70 歳以上では約 7 割 (68.3%) を占めている。

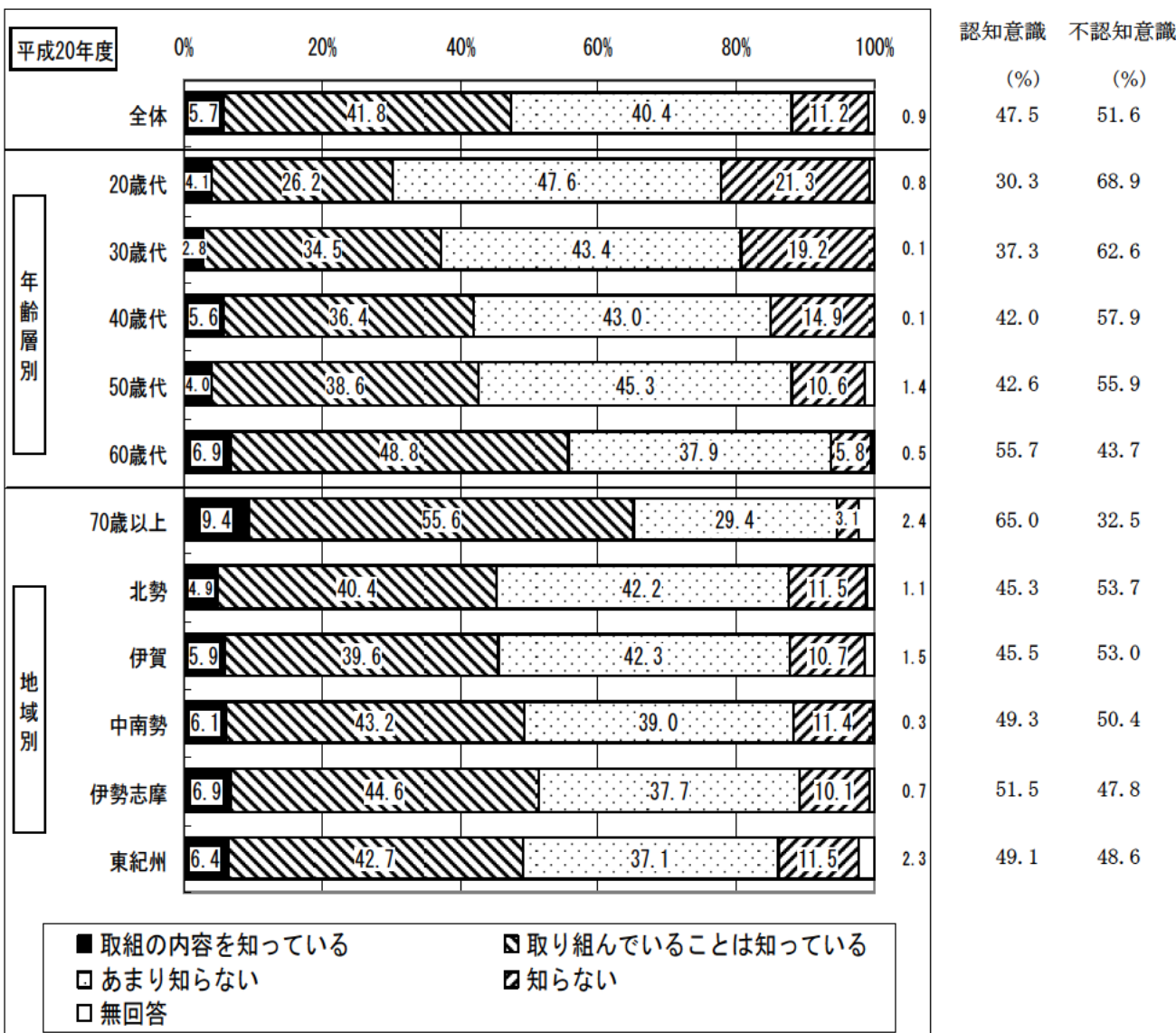
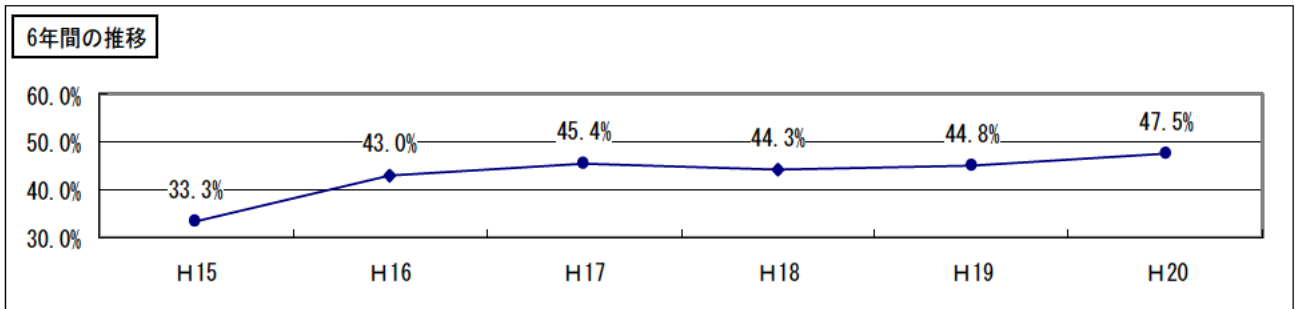
地域別

地域別でみると、認知意識は伊賀地域で多くなっている。

14) 食の安全

| | |
|---------------|----------------------------|
| 平成 15 年度までの表現 | 食品の安全性確保のための衛生管理指導體制の整備 |
| 平成 16 年度以降の表現 | 安心して食べられる食品が安定的に供給されていること。 |

認知意識



平成 20 年度

「取組の内容を知っている」(5.7%)と「取り組んでいることは知っている」(41.8%)を合わせた認知意識は47.5%で、「あまり知らない」(40.4%)と「知らない」(11.2%)を合わせた不認知意識(51.6%)を下回っている。

6 年間の推移

平成 16 年度からの推移をみると、16 年度から 17 年度にかけて微増した後、19 年度まで横ばいで、20 年度に再び微増している。(15 年度は表現が違うので参考扱い)

年齢別

年齢別でみると、年齢が高いほど認知意識は多く、60 歳以上では 5 割以上となっている。

地域別

地域別でみると、認知意識は中南勢地域、伊勢志摩地域、東紀州地域が他地域に比べやや多くなっている。